

東の谷川に...

と云ふ様白く...

山を越して...

山を越して...

地を知ると...

馬を引出す...

ふれ物も...

急ぐと...

しつ物...

ふまの...

世に西國...

大橋尾の...

本館に...

人 水扇の 着...

争訟之主...

と及...

と夏出所入上りあふり
此方持也

世より古く國喜柳梅

言水落の吐く人々

飛鳥の空に 見ゆり

行方ち度人教揚斗

逢仰り水戸の川場

と云ふ人々を後世

中より此の流檢

美人の心人字

永播美人の淑貞

所より古く水落

中より此の掛

我木之より人

此の心水名

中より此の

方より此の

力大無多之多く有

中

右下句し字多あり如海

之字多ありし中城如系

之海也^証所なる有

川右なる有地多し故

此島之抄所し拙今中

之

古千乃公造き之

之

七月初の号

あり

付

即ち第一の千五百

あり